

## 日本の小売業2,929店舗のサービスクオリティを調査 「サービス オブ ザ・イヤー2016」 コナカが3年連続受賞

株式会社コナカ(東証一部、代表取締役社長 湖中謙介、以下「コナカ」)は、このたび株式会社商業界が実施した「サービス オブ ザ・イヤー2016」の調査で、アパレル部門賞を受賞いたしました。コナカは2014年のアパレル部門賞、2015年の総合グランプリに引き続き、調査対象企業中、唯一の3年連続受賞となります。

コナカはこれからもお客様にご満足いただけるよう、商品・売場づくりはもちろん、接客サービスにおいても、今まで以上に高いクオリティーを目指してまいります。



「サービス オブ ザ・イヤー2014」  
アパレル部門賞



「サービス オブ ザ・イヤー2015」  
総合グランプリ



「サービス オブ ザ・イヤー2016」  
アパレル部門賞

### ■「サービス オブ ザ・イヤー2016」について

株式会社商業界が実施する「サービス オブ ザ・イヤー」は2014年から開始された調査で、小売業の基本である“おもてなし”の実態を把握する事を目的にしています。第3回目となる2016年には日本の小売業921社、2,929店舗を調査(原則、1社につき複数の店舗を調査する設計で、店舗数を多く展開している企業の店舗は一定の割合でサンプル数を増やして選定)。調査内容は、1.売場づくりの完成度、2.ホスピタリティ、3.接客スキル、4.レジ・チェッカー、5.ベストウェルカム(クレンリネス)、6.カスタマーサティスファクション(CS=再来店意向)の6つの項目で、株式会社商業界が独自の評価基準で調査したものです。

※調査の詳細は7月1日発売の商業界8月号別冊「サービス オブ ザ・イヤー2016」に掲載